

リオン式 ★  ゾーントレード

マシンガン ハントFX

Machinegun Hunt FX

オフィシャルガイドブック



～分析編2～

ショーターリオンの
MA活用法



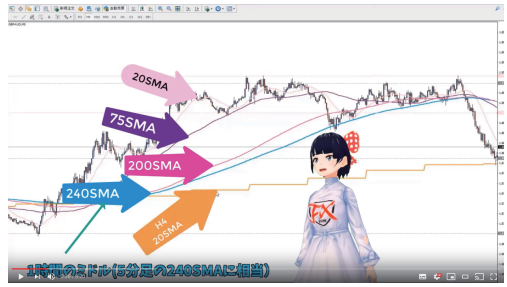
Hunt ショーターリオンの MA 活用法

1 MA の活用方法

「リオンチャート」に表示している各 SMA を、実際のトレードでどのように活用するのか解説していきます。

5 分足で表示している SMA

執行時間足の 5 分足でトレードする時の SMA 内容。



MTF

薄いピンク	20 SMA	5 分足の終値 過去 20 本分の平均値を描画。
紫	75 SMA	5 分足の終値 過去 75 本分の平均値を描画。
濃いピンク	200 SMA	5 分足の終値 過去 200 本分の平均値を描画。
青 ※1	240 SMA	5 分足の終値 過去 240 本分の平均値を描画。
かか オレンジ	4 時間 20 SMA	4 時間足の 20 本足分の終値の平均値を描画。

※1：「5 分足の 240SMA」は「1 時間足の中ドル (20SMA)」に相当します。

リオンのメイン通貨「GBPAUD」で、SMA を次のように活用しています。

- SMA で自己都合を抑制** ・トレード中に自己都合になってしまいがちなのを SMA の動きを見て抑制。
- 75SMA を活用** ・5 分足 GBPAUD との相性が良く、ローソク抜けや反発の動きを活用。
- 20SMA を活用** ・相場に一番最初に反応する特徴を活かし、初動察知や利確目標に使う。

SMA で自己都合を抑制

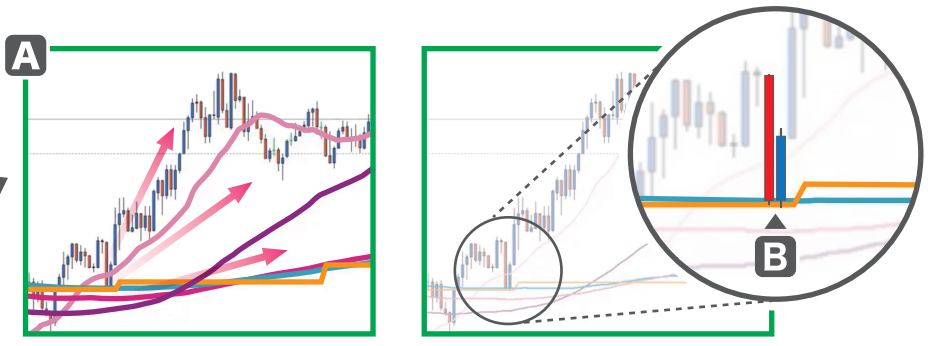
トレード現場では、ついつい自分都合に「ここで反転する！」のように考えがちですが、SMA を活用すると、SMA の向き、集束や拡散、等の流れを見て冷静な判断ができます。



「変形 W トップ」に見えて、高値の切下がりにも思えたのでショートしてみたら...



...実は、安値切り上がり上昇中で損切りに。トレードの最中は、「ここで転換する」等と、**自分都合**になってしまいがち。



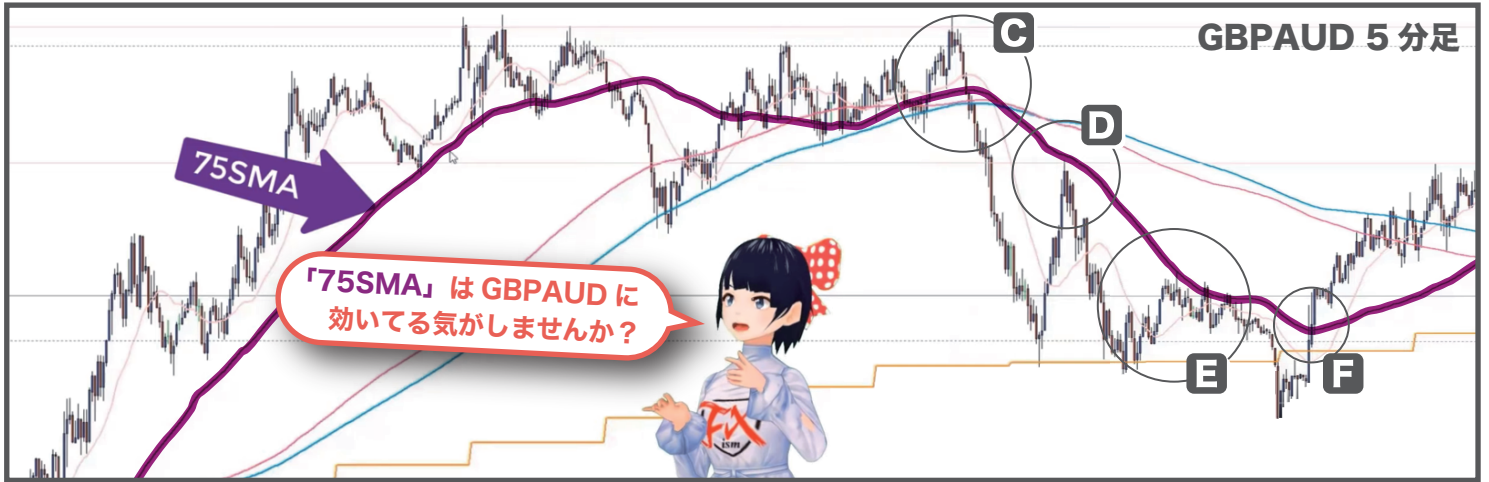
- A** SMA が集束→拡散してるトレンド出始めの可能性大
- B** 4 時間 SMA と 1 時間 SMA の合致にローソク足タッチで勢いよく上げそう

ローソク足+SMA で見ると、開始から間もない強い上昇トレンドの可能性が高く、ショートは警戒すべき所だと判別できます。

※ リオン目線で見たと。B 地点は「集束 MA」に終値でのっかってしまった所で、もしエントリー中なら絶対に逃げるポイント。集束した MA がある時は、明確に下抜けしない限りショートしない！がマイルール。

75SMA を活用

5分足 **75SMA** は、リオンが何度も検証し「GBPAUD と相性が良い」と判断し入れたお気に入り。実際のチャートを見てみると、多数の場所で **75SMA** とローソク足が反応してる事が分かります。



水平で転換の兆し

75SMA が水平になって下抜けしている。ちょっとした転換のサインに。



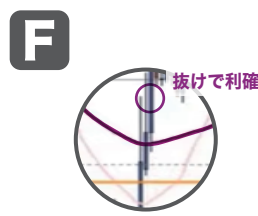
SMA 下向きの時に戻り売り

75SMA が下向きの時にローソクが戻ってきたら戻り売りのチャンス。



戻しを止める

4時間ミドルで戻された時も、**75SMA** が止めてくれているのが分かる。



逃げ損なった時の最終利確ポイント

4時間ミドルで逃げ損なっても **75SMA** を明確に抜けたら利確ともできる。

課題

MA 数値を自分で決めてみる

「GBPAUD」の5分 **75SMA** はリオンが自分で検証してみた上で相性が良い事が分かり入れた。

及川師匠の「天才チャート」も、MA は独自の数値になっている。

保有する時間や通貨ペアにより相性がいい MA 数値も変わるので、自分が使うチャート上でもいちど探してみては？

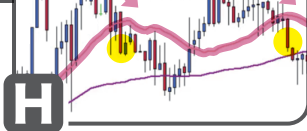
20SMA を活用

20SMA は表示させている MA の中で最も数値が小さいので、一番最初に相場に反応します。その特徴を活かし、上昇相場での「最初の下げ」を探したりする場面などに活用できます。



一番最初に 20SMA が反応

上げ続けた SMA の中で、最初に平坦になるのが **20SMA**。初動のため下抜け後 **75SMA** に弾かれる。

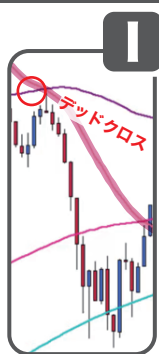


転換する場面でよく見かける傾向 (サイン)

上値が揃って W トップを確認。さらに黄色丸地点では **20SMA** を勢いよく陰線で下抜けした。

転換時の傾向 (サイン)

W トップの後 **20SMA** 勢いよく下抜け

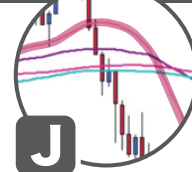


75SMA 抜け + デッドクロス

20SMA 下抜け後何度も弾き返されていた **75SMA** を下抜けできた所。

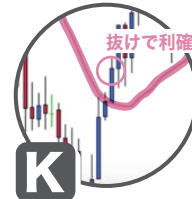
75 と **20SMA** のデッドクロスも発生して下げが加速。

(それでも **240SMA** に弾かれるので逃げる。)



ついて **240SMA** も下抜け。

SMA の集束 & 拡散の動きもあり、ショートで入る時に一番安定した形。(SMA 逆転現象も発生で、しばらく安全)



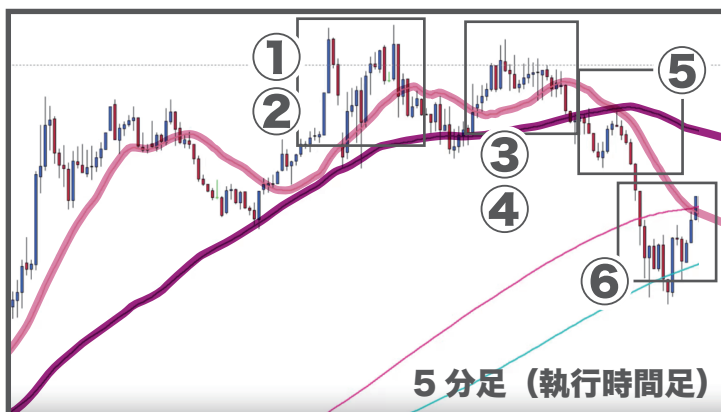
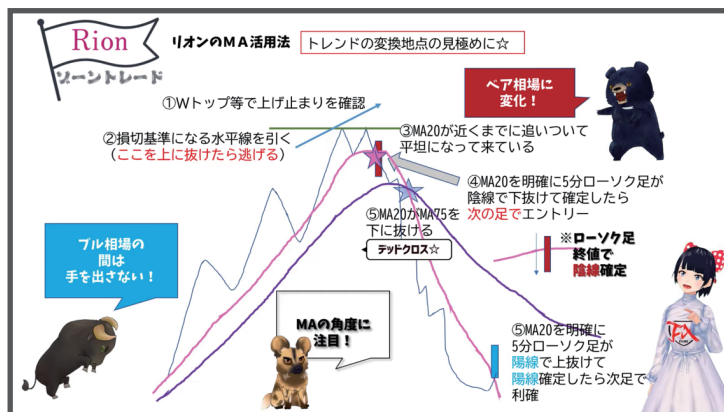
明確な 20SMA 抜けて利確

せっかく待ってやっと下がったのでしばらくは保有を頑張りたところ。**20SMA** を明確に陽線で上抜けした所で利確するようにする。

2 SMA 活用トレードの流れ

5分足のピンク色の20SMAを基準に

リオン式「ヒゲ狩り」がまだ怖い人や慎重派な方におすすめの手法です。



1

Wトップ等で上げ止まりを確認

最初とはにかく **Wトップ** 等で上げ止まりを確認します。上げ止まりの確認は、上位時間足の「意味のある場所」かどうか合わせてチェックします。

2

損切り基準の水平線を引く

損切り基準になる水平線を引きます。ここを明確に上抜けしてしまったら逃げる場所。



3

20SMA が平坦になるのを確認

20SMA がローソク足に追いついて平坦になってくる。

4

20SMA を明確に下抜けてエントリー

20SMA をローソク足が明確に陰線で下抜けて確定したらエントリーします。

 補足

「ヒゲ狩り」は別もの

リオンは、MA 抜けは待たずに、①~②の Wトップ付近で、ヒゲ狩りで入ります。ヒゲ狩りは「hunt4」を参考

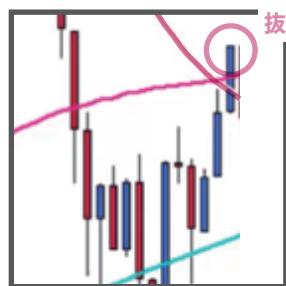


5

デッドクロスを確認

リオン式「ヒゲ狩り」に比べ、④でエントリーするのは慎重な方。それより、さらに確実性を取りたい時に 20SMA と 75SMA の **デッドクロス** が起きてからエントリーするようにします。

(20SMA が 75SMA を下抜けた時がデッドクロス。)



6

20SMA を明確に上抜けて利確

20SMA が角度をつけて下向きになってきたら、しばらくは安全。20SMA を明確に陽線で上抜け確定したら、そこで利確するようにします。

MA をファクターにして
武器を増やそう!

